

ポリオプラス

【10月24日 世界ポリオデー】

10月24日は世界ポリオデー！

今年も特別プログラムがソーシャルメディアで配信されました。ポリオに関する最新情報や世界各地のプロジェクトなど、ぜひご覧ください。(リンク先のページから動画のダウンロードも可能です。)



End Polio Nowウェブサイト「[世界ポリオデー](#)」

ポリオ根絶のためにさまざまなご支援・活動を行ってくださったすべての皆様に、心よりお礼申し上げます。

[世界ポリオデーの特別プログラム](#)
[ユニークなだけじゃない、世界各地のポリオ根絶活動](#)



【人生の70年をポリオとともに】

リ・ジョン・グエンさん(ウォンジュ・ロータリークラブ会員、第3730地区ポリオプラス委員長)の記事がロータリーボイスに掲載されました。

朝鮮戦争の終戦から1年後、私は韓国南部の村に生まれました。医療の状況が思わしくなく、生後9カ月でポリオに感染。高熱が数日間続き、両足がまひして動かなくなりました。両親は教師でしたが、当時はポリオに関する知識がほとんどなく、迷信的な方法や祈禱に頼るばかりでした。2歳になったとき、ようやくポリオと診断されました。

松葉づえなしでは歩けませんでしたが、明るく活発な性格だったので、村の友だちたちと楽しい幼少時代を過ごしました。入学してからは通学時に弟がかばんを持ってくれました。級友たちは、階上の教室に行くときは私をおぶってくれましたし、学校近くの丘の上にあった自宅まで送ってくれました。こうした周囲の温かい支えはありましたが、歩行器のネジがゆるんだり、松葉づえが何かにつかたりしたときに、転ぶこともよくありました。記事の続きは[こちら](#)

[My ROTARY RILEート](#)
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年10月24日現在	
アメリカ	\$	16,100,647
韓国	\$	9,201,284
日本	\$	4,137,885

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,500万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ・ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数	240
AKS会員数	57
PHS会員数	1246

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 10月25日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	20	1	84	147
	アフガニスタン	2	4	56	29
非常 常在国	モザンビーク	7	0	0	0
	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		29	6	140	176

【ゲイツ財団とのパートナーシップ延長】

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ポリオ根絶に向けた長年のパートナーシップをさらに延長することを発表しました。ロータリーは今後3年間、毎年5,000万ドルを集め、その2倍額がゲイツ財団から上乘せされます。記事は[こちら](#)(英語)

【ポリオ根絶の新兵器】

根絶へとさらに近づくための改良型ワクチン

2017年半ば、ベルギーのアントワープ大学病院の駐車場に組み立てられた輸送用コンテナの輪の中で、見知らぬ15人の二つのグループが28日間ずつ共同生活を送りました。彼らは本や映画、バーベキューができる小さな中庭、共同のキッチンとダイニングルーム、フィットネスルームを利用できましたが、そのすべてが安全なインターロック式ドアの向こうで、保護ガウンを着た職員の監視下に置かれました。

このサイエンスフィクションのような設定は、ポリオ根絶のための最新兵器である新型経口ポリオワクチン2型(nOPV2)の臨床試験でした。この研究の目的は、約60年の間で初めて主要な改良が行われたポリオワクチンによって、変種ポリオウイルスとして知られるワクチン由来ポリオウイルスの感染が抑えられるかどうかを評価することでした。ワクチン由来ポリオは、経口ポリオワクチンに含まれる弱毒化した生ウイルスが、ワクチン接種率の低い地域で循環し、ワクチンを十分に受けていない人に感染しうる危険な形態に変異した場合に稀に発生します。記事の続きは[こちら](#)

【母子の保健に焦点を置いたジュネーブでのイベント】

10月21～22日、スイスのジュネーブで、“World Polio Day 2022 and Beyond: A healthier future for mothers and children”(2022年世界ポリオデーとその後:母子のより健康な未来)と題されたイベントが、バーチャル形式と現地の会場で開催されました。このイベントでは、ポリオ根絶活動の現状を紹介するとともに、予防接種にとどまらず、母子の健康を増進するための地域社会に根ざしたソリューションの可能性について議論します。記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

【ポリオの再流行が根絶の必要性を浮き彫りに】

ポリオウイルスが何年も発見されていなかった場所で、ポリオウイルスが見つかり、さらにポリオの感染が起きました。人間の病気を根絶することが簡単ではないこと、特に最終段階においてはそうであることが改めて示されました。

ここ数カ月、米国でワクチン未接種の男性に身体まひが生じました。英国では、下水からポリオウイルスが検出され、マラウイでは子どもがポリオに感染しました。また、モザンビークでは、30年ぶりにポリオが発生したと発表されました。記事の続きは[こちら](#)

【ジェニファー・ジョーンズRI会長がポリオ根絶に向けた1億5,000万ドルの誓約を発表】

国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長は、9月24日に開催されたグローバルシズン・フェスティバルのメインステージに登場し、ポリオ根絶に対するロータリーの取り組みを紹介するとともに、根絶に向けてさらに1億5,000万米ドルを投入することを発表しました。

ニューヨークで6万人、インターネットやテレビで数万人を前に講演したジョーンズ会長は、最近ニューヨーク州知事が、同地域でのポリオ再発を受けて非常事態宣言を出したことに言及しました。

ジョーンズ会長は、ポリオはワクチンで予防できること、そして野生型ポリオウイルスによる感染はアフガニスタンとパキスタンの2カ国のみで起きていることを強調しました。これらの地域で母親と信頼関係を築き、子どもたちにワクチンを接種するには、女性のワクチン接種者が不可欠です、しかし、ときには嫌がらせや襲撃に遭うこともあります。記事の続きは[こちら](#)

お知らせ

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

この戦争による被災者支援のために、現在までに353件の災害救援補助金(総額1,170万ドル)が授与されています。ロータリー財団は引き続き、この寄付をウクライナとその周辺地域での人道的救援活動に活用していきます。地区は2022年12月31日まで、この目的のために災害救援補助金を申請できます。

[ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)
[ロータリーによる対応:ウクライナ支援](#)

※ウクライナ難民またはこの戦争の被災者支援が行われている地域のため、ロータリー災害救援基金へのご寄付は、2022年4月30日までで終了いたしました。

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての情報は[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHSパンフレット](#)

[PHS入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

[PHSオンライン入会手続き\(ppt\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

ロータリー賞

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDFオンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

寄付・認証

【直前年度からのDDF繰り入れについて】

2022-23年度の「地区で利用可能なDDF」レポートに、2021-22年度からの繰り入れ額が反映されました*。1,000ドルを超える地区補助金の返金分もDDFへ順次加算となる見込みです。レポートへの反映に時間がかかり、誠に申し訳ございません。（*一部の地区でまだ作業中の場合がございます。）

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間:11月～12月
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間:1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)より
お願いいたします。

補助金

【地区補助金 未使用額の活用】

申請しておいた臨時費や、為替変動、承認済みのプロジェクトのキャンセル・変更などの影響により、受領した本年度の地区補助金資金が残っていることもあるかと思います。そんなときは、ぜひさらなる活用をご検討ください！

➤ 新プロジェクトを追加する

申請書で承認されたプロジェクト以外にも、新しいプロジェクトを追加で申請することができます。申請は、「報告書」の「新規の使用」セクションから行います。

- ① [My ROTARY](#)へログインし、画面上部「行動する」をクリックし、「補助金を申請する」欄の「申請はこちら」をクリックする。[補助金センター](#)が開くので、「私の補助金」から、該当の地区補助金の報告書を開く。

財団の承認済み		検索:		
補助金番号	補助金の活動名	承認日	支払い状況	報告書の期日
DG23	第 地区 (2022-23年度)	16/08/2022	支払い済み	18/08/2023 報告
GG22		20/07/2022	支払い済み	02/08/2023 報告

- ② 画面を下にスクロールし、「新規の使用」セクションの青字「活動を追加」をクリック。プロジェクトの追加画面が出てくるので、プロジェクト内容などを入力する。

新規の使用

ここで入力するすべての新規の活動は、最終的に財団に提出するまで、作成中の状態になります。財団による審査が終了し、承認されたら、この活動は「実際の使用」に移され、使用を報告することができます。

地区またはクラブ	活動またはプロジェクトの カテゴリ	活動の実施地	状況	計画された使 用額 (米ド ル)
+ 活動を追加				

<補助金>

ロータリーの補助金

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー補](#)

[助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

- ③ プロジェクトを追加したら、青字「審査のための提出」をクリックする。後日、内容の審査後に審査結果をメールにてお知らせいたします。

参考：「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.32～

新規の使用
ここで入力するすべての新規の活動は、最終的に財団に提出するまで、作成中から、この活動は「実際の使用」に移され、使用を報告することができます。

地区またはクラブ 活動の種類 活

> Cheltenham ロータリーの交換活動

> 1100 地域社会の発展 (一般)

活動内容
Test

審査のための提出 変更 削除

> 1100 保健 (Covid-19) England Submitted 2,000

> Bristol (Breakfast) 平和 (一般) Oman 断った 35

+活動を追加

新規の活動を保存後、報告書に戻ります。必要に応じて、新規の活動を編集または削除できます。入力後、「審査のための提出」をクリックします。留意事項：各活動の左側にある小さな矢印をクリックして、詳細な情報の全表示と非表示を切り替えることができます。

《注意点》

- 事前にプロジェクトの承認を得るために、プロジェクトの実施前にお手続きをお願いいたします。
- 地区補助金の総額を変更することはできません。地区が受領した金額内で、プロジェクトの実施をお願いいたします。

➤ 承認済みの個別プロジェクトを増額する

すでに申請書にて承認されているプロジェクトで、プロジェクト内容は変更なく予算だけを増額する場合、追加の手続きはありません。報告書を作成する際に、「実際の使用額」欄にて、増額分も反映した使用額を入力してください。*

*報告書の「実際の使用額」では、実際に使用した日本円金額を、ロータリー財団から地区へ補助金資金が支払われた当時のRILレートにてドル額に計算し、ご入力ください。

【グローバル補助金のヒント：申請書提出の後】

① グローバル補助金の受領口座

申請書を提出したら、補助金を受取る側の代表連絡担当者にて口座情報を入力します。相手側で受け取る場合は、何もする必要はありません。

補助金受領口座は、提唱者がクラブの場合はクラブの口座(クラブ名を口座名義に含むこと)、提唱者が地区の場合は地区の口座(地区番号を名義に含むのが望ましい)を使用します。日本の口座には日本円での送金となります。口座については、[参加資格認定のための覚書\(MOU\)](#)もご参照ください。

② チェックリスト

申請書提出から4～6週間くらいすると、内容を確認する又は審査結果のメールが送られます。追加情報の依頼は、実施国側の提唱者だけに送られることもあります。情報の確認や必要な追加資料がある場合に送られますので、これが届いたから承認の見込みがないということは全くありません。奨学金の場合も、事前審査を受けていない場合や入学許可書に条件が付いている場合は送られることがあります。

プロジェクトへの思いやニーズの記載はあるものの、具体的に補助金を何に使うのかなどの説明が抜け落ちていた申請書があります。同じ内容を繰り返し書いている場合は、質問と回答が一致していない可能性が高いです。提出前に第三者に見てもらい、内容が伝わるかチェックしてください。

③ 承認通知

承認されると承認通知が届きます。英語のみの場合もありますが、追加の条件がない場合は、拠出金の送金方法、旅行についての注意、報告書について記載されています。

④ 拠出金の送金

現金拠出(寄付)をする場合は、申請が承認されてから送金します。承認通知にリンクされているフォームは米国用の寄付の用紙なので、[公益財団法人ロータリー日本財団 寄付送金明細書\(ロータリー会員/クラブ用\)](#)をご利用ください。

ロータリー財団を通じて送金する場合は、5%の上乗せが必要です。補助金受領口座に直接送金する場合は、5%の上乗せは不要ですが、寄付の記録や個人寄付に対する税制上の優遇措置、ポール・ハリス・フェローの認証の対象にはなりません。

寄付金の送金方法については、[寄付・認証の手引き](#) もご参照ください。

申請書の承認状況と送金額は、My ROTARYの運営する→各種レポートの[補助金に関するレポート](#)で、「補助金の詳細」にてご確認ください。入金状況については、反映まで、送金から2週間程度かかります。

⑤ 報告書

- 10月21日に世界報告分析(World Reporting)のメールがほとんどの地区に送られています。報告書の提出率が100%(提出の遅延がない)だった地区も、次回の報告期限をご確認の上、期限内に報告が出せるようにご対応ください。(審査中の報告書の期日は空白。)
- 報告書の提出期限は、支払いまたは前の報告書の受理から1年以内です。次の報告期限より前にプロジェクトが完了した場合は、完了から2か月以内に提出してください。実施地がインドの場合は常に5月31日です。

地区役員は、[My ROTARY](#)の「[補助金センター](#)」→「私の補助金」→「承認済みの補助金」から報告書の期日を見ることができます。

財団の承認済み		検索:		
補助金番号	補助金の活動名	承認日	支払い状況	報告書の期日
		01/08/2022	支払い済み	04/08/2023 報告
		18/06/2021	支払い済み	24/08/2022 報告

- 奨学金の場合も、報告書の期日は支払日からの起算となります。終了が9月で、報告期限が8月という奨学生も多いです。奨学金を使い切っていれば早めに最終報告書を提出することができますので、少しだからと期限を過ぎることのないようお願いいたします。完了時まで支出の予定があり未使用の補助金(奨学金)があると予測される場合は、中間報告を学期の終わりなどで早めに一度提出しておくといいです。

- 奨学生に書類の作成を一任してしまうクラブや地区がありますが、奨学生が記入する部分は申請書や報告書の一部です。提唱者であるクラブや地区が記入する部分や銀行取引明細(クラブまたは地区の通帳の写し)も必要です。また、奨学生個人の口座情報は不要です。領収書や支出の明細のみご提出ください。

- 報告書の提出には双方の、代表連絡担当者と、クラブ会長またはDRFC(クラブプロジェクトの場合はクラブ会長、地区プロジェクトの場合はDRFC)の4名の承認が必要です。いずれも現職ですので、事前に補助金センターが開けるかどうかご確認ください。

最終段階になって、My ROTARYは開けるが、そのアカウントがロータリー会員として認識されていないため補助金センターを開けないというケースのご相談が多く寄せられます。My ROTARYの登録には、クラブの会員情報の連絡先に事前に登録されているメールアドレスを使う必要があります。

奨学生本人の報告画面

- 奨学生の評価 ✓
- プロジェクトの支出 ✓
- 補足文書 ✓
- 奨学生による確認

提出には会員の入力や承認も必要

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2022年9月20日～10月21日 確認分(敬称略、寄付日順)

地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2510	札幌西	石丸 修太郎	2680	姫路	三木 明
2660	大阪西南	四宮 孝郎	2760	愛知三州	服部 良男
2750	東京西	辰野 克彦	2630	岐阜サンリバー	塩津 健
2780	平塚西	山田 雅孝	計7名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)
[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)
 のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブでSNSを活用するヒント](#)

今後の予定

11月	第51回ロータリー研究会(神戸)
19日	財団地域セミナー
20日	メジャードナー午餐会、GETS・GNTS 他
21～22日	ロータリー研究会
11月～12月	ロータリー財団功労表彰状
1月～2月	ロータリー財団特別功労賞

国際ロータリー日本事務局財団室
 〒108-0073
 東京都港区三田 1-4-28
 三田国際ビル 24階
 Email: RIJPNTRF@rotary.org
 Tel: 03-5439-5805
 Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2022-23年度 9月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	11.62	25,244.96	6,706.20	220.66		32,171.82	43%
2510	2,336	29.70	69,380.48	8,225.64	1,227.79		78,833.91	88%
2520	2,044	22.30	45,580.75	4,386.64	131.12		50,098.51	80%
2530	2,165	19.95	43,181.33	12,599.51	4,147.92		59,928.76	178%
2540	1,100	8.14	8,959.15				8,959.15	56%
2550	1,635	15.83	25,883.91	4,410.07	2,000.00		32,293.98	65%
2560	1,963	36.89	72,406.96	13,451.34			85,858.30	88%
2570	1,556	42.79	66,579.68	19,693.46	21,373.26		107,646.40	102%
2580	2,833	52.05	147,450.65	45,003.64	16,906.01		209,360.30	100%
2590	1,854	51.93	96,286.83	18,171.03	15,045.12		129,502.98	130%
2600	1,838	27.22	50,031.78	19,450.43	2,044.28		71,526.49	77%
2610	2,466	24.82	61,200.22	10,361.85			71,562.07	85%
2620	2,756	29.29	80,723.65	17,272.97	7,100.00		105,096.62	175%
2630	2,990	30.72	91,846.18	10,060.96	9,475.19	7,875.00	119,257.33	161%
2640	1,576	25.19	39,703.61	7,071.40	1,249.53		48,024.54	102%
2650	4,242	45.88	194,608.78	30,014.26	6,000.00		230,623.04	116%
2660	3,404	49.53	168,602.56	95,781.36	33,259.80	8,578.50	306,222.22	109%
2670	2,861	34.01	97,309.39	17,063.48			114,372.87	83%
2680	2,522	35.32	89,066.15	9,284.92	4,787.06	6,029.10	109,167.23	80%
2690	2,879	40.96	117,926.06	22,885.71	16,800.00		157,611.77	122%
2700	3,030	27.49	83,285.60	5,139.83		1,050.00	89,475.43	85%
2710	3,066	49.42	151,533.39	24,023.18	33,300.00		208,856.57	108%
2720	2,310	34.58	79,874.95	13,962.37	21,000.00		114,837.32	234%
2730	2,289	12.63	28,913.02	1,426.61	2,000.00		32,339.63	105%
2740	2,061	10.52	21,676.13	394.27	2,000.00		24,070.40	26%
2750	4,480	47.52	212,880.33	50,023.96	45,174.36	3,675.00	311,753.65	77%
2760	4,545	51.30	233,148.61	48,500.73	14,275.10	4,612.65	300,537.09	90%
2770	2,309	85.85	198,222.51	40,715.16	17,200.00	2,100.02	258,237.69	127%
2780	2,228	34.83	77,590.16	13,056.35	5,107.85		95,754.36	150%
2790	2,623	35.09	92,029.44	20,653.26	31,451.13		144,133.83	148%
2800	1,492	33.78	50,400.28	3,503.45	10,070.00		63,973.73	150%
2820	1,813	29.39	53,285.21	7,877.70	10,000.00		71,162.91	225%
2830	1,095	19.81	21,694.34	3,966.32	1,021.58		26,682.24	80%
2840	2,021	25.61	51,753.10	12,687.35	9,736.09		74,176.54	119%
日本	82,555	35.71	2,948,260.15	617,825.41	344,103.85	33,920.27	3,944,109.68	103%
世界	1,166,331	22.11	25,784,238.14	3,990,836.92	6,673,120.23	3,479,566.14	39,927,761.43	
日本の割合	7.08%	-	11.43%	15.48%	5.16%	0.97%	9.88%	